



## 報道発表

2019年3月29日

### Chordia Therapeutics 株式会社への追加投資について

がん領域に特化した研究開発型創薬企業 Chordia Therapeutics 株式会社、ベンチャーキャピタル投資連合から、シリーズ B ラウンドにおいて約 30 億円の資金調達を実施

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）はこのたび、複数の First in Class の抗がん剤候補を創製し世界的な創薬ベンチャーへの飛躍が期待される Chordia Therapeutics 株式会社（以下「Chordia」）（代表取締役：三宅洋、所在地：神奈川県藤沢市）への追加投資を実行しました。今回の投資は Chordia のシリーズ B ラウンドに応じたもので、Chordia は第三者割当増資により総額約 30 億円を調達しました。

今回の増資により Chordia の研究開発が加速され、同社の抗がん剤候補ががん患者さんとそのご家族の福音となることを、京都 iCAP は望んでいます。なお、このシリーズ B ラウンドは、株式会社ジャフコと京都 iCAP がリードし、新生キャピタルパートナーズ株式会社、三菱 UFJ キャピタル株式会社、SMBC ベンチャーキャピタル株式会社、日本ベンチャーキャピタル株式会社も参加しました。

以上

#### Chordia Therapeutics 株式会社の概要

設立	2017年10月12日
事業内容	新規抗がん剤の研究開発
本社所在地	神奈川県藤沢市
代表取締役	三宅 洋



## ○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学から生まれた研究成果を活用した企業を対象に投資やその他の事業支援を行うことを目的とし、2014年12月に京都大学の100%出資子会社として設立されました。2016年1月には京都大学と民間企業からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする160億円のKYOTO-iCAP1号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長20年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」を運営しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘にも力を入れています。

### 【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1  
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階  
事業企画部長（広報担当） 河野修己  
TEL : 075-753-5303 FAX : 075-753-7592  
E-mail : [info@kyoto-unicap.co.jp](mailto:info@kyoto-unicap.co.jp)